



2023年以降の経済の行方は？

2022.12.12

11月21日ゼミ動画

渡辺氏の問題意識

コロナでグローバル供給網の弱点が露呈した

ロシア、チャイナ・リスクが脱グローバル化を促進

- ・世界はグローバル供給網の見直しを進める(Deglobalization)
- ・米国グローバル企業経営者に対する調査(ATカーニー)
 - **リショアリング(製造拠点を米国に戻す)**を計画中:47%
 - 3年以内実施予定:29%
 - まだ決定していないが、おそらく行うことになるだろう:16%

} 92%

(A)



2023年以降の経済の行方は？



機関投資家向けコンサルティング会社
フェリックス・ズラウフ氏

過去30年続いたグローバル化の時代が終わった

- 米国を中心とした民主主義圏
- 中国を中心とした独裁国家圏



効率性よりも安全保障
(脱グローバル化)



インフレは今後10年続く



2020年代は新しい時代への過渡期

2024-25年 2桁インフレの時代、石油は200ドルへ



★独裁国家圏・・・外貨準備として
米ドル→ある種の
金属やコモディティ
などの実物資産へ

2023年は一旦インフレ率の低下がみられる

- 中国が景気後退に
- 石油が一時的に下落
- 米国のインフレ率低下、失業率が上昇
- FRBの政策転換(第2四半期)